

農業

人と環境のための 農業と農産物

■訓子府町の農産物がおいしい理由

内陸性気候 + 寒暖差(大) + 降水量(少) + 日照率(高)



「おいしい」と感じる農作物

■第一次産業全体の努力



北の大地の恵みを最大限に生かし、
安全で安心な作物づくりを提供



学校給食の米・タマネギ・ジャガイモは全て訓子府産を使用しています。

北海道でも大人気の

訓子府メロン



生産者に栽培のコツをお伺いしたところ

根気 + 愛情 + 寒暖差
↓

豊潤な甘さ

世界に誇れる「おいしさ」です。



タマネギの生産量が 全国一位

(訓子府町を含む北見地方)



約150戸のタマネギ農家が
心を込めて栽培しています。

生乳の生産量は町内全体で 3万t 超え

訓子府町の酪農戸数は39戸で、うち8戸がフリーストールです。近年は大型化・省力化が進んできており、5戸はロボット搾乳を実施しています。乳牛の改良も盛んに行われており、全道共進会へも毎年出品されています。



訓子府町の農業

2019年の主なできごと

ポテチ商品デビュー



訓子府町生まれのジャガイモ「スノーマーチ」を使ったポテトチップスが(株)湖池屋様より全国発売されました。「スノーマーチ」は雪の降る(スノー)頃から3月(マーチ)にかけて一段と甘みを増すことから名付けられました。



訓子府町で初の快挙!

記念すべき令和初開催となった第17回北海道総合畜産共進会乳用牛部門(ホルスタイン種)で、訓子府町の乳用牛がリザーブインターミディエイトチャンピオンに輝きました。



見事リザーブインターミディエイトチャンピオンに輝いた「エリーバリアントエンジェルチャン」



下記の収穫時期を参考にご来町いただき、旬な時期に旬な作物をぜひご賞味ください。各種お中元にも大変喜ばれています。

収穫時期	6月	7月	8月	9月	10月	11月
タマネギ						
ジャガイモ						
秋小麦					7月下旬～1週間	
春小麦					8月上旬～1週間	
ビート						
スイートコーン	※1					
水稻						
メロン						

※1一部、味の素食品北海道(株)使用作物